

## 女性目線でフェムテック商品で創業、国内外で販売。

会社名 PINAQ（ピナク）（鈴木幸菜）

会社概要 超吸収型サニタリーショーツの製造・販売

## 1. 相談のきっかけ

宮崎市移住センターからの紹介で、名古屋からIターン移住されたばかりの鈴木さんの、創業支援について相談があった。以前からアイデアはあったが、名古屋の商工会議所に相談したところ、難しいと言われていた。

## 2. 課題整理・分析

働く女性のライフステージに応じた健康課題や悩みを技術で解決する「フェムテック」と呼ばれるサービスや製品が広がりを見せていることから、しっかりブランディングできれば、事業として将来性があるとアドバイスし、事業計画をしっかりと立てていき、創業準備から創業、新年5ヵ年計画までを立てることになった。

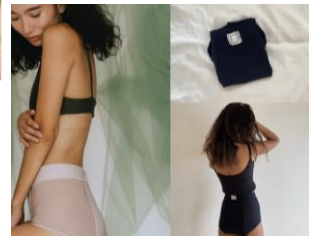
## 3. 解決策の提案

宮崎県地域課題解決型起業支援事業をご紹介し、こちらを基に、事業計画をしっかりと立て創業を目指すことになった。さらにこのプロジェクトを広く広めるために、マクアケをご紹介し、クラウドファンディングのやり方をレクチャーしチャレンジし、2021W-ing MIYAZAKI 女性起業家ビジネスプランコンテストもチャレンジすることになった。

## 4. 成果

宮崎県地域課題解決型起業支援補助金に合格し、2021年8月にPINAQで創業、フェムテックブランド「QUARTER」（クォーター）を立ち上げた。その後、日本政策金融公庫をご紹介し、融資を受けることができた。また、マクアケにて、クラウドファンディングに挑戦し1ヶ月で700%達成し、約210万円の資金を調達することができた。さらに、2021W-ing MIYAZAKI 女性起業家ビジネスプランコンテストで、グランプリを受賞することができた。

その後、SNSインスタグラムなどを活用し、10月より販売開始し、順調に売り上げ推移している。2022年に入り、2色展開からブルーが追加され3色展開へ。今後、下着（ブラジャー）や水着などの展開も検討中で、全国POPアップストアなどを開催し売り上げを上げ、台湾輸出も始まった。



## 5. 相談者の声（鈴木 幸菜様）

名古屋にいる間は 事業の事で相談をしていた場所で何人もの方に「これは売れる見込みがあまり無い」などネガティブな事を言われていて少し自信を失っていました。起業について右も左もわからず自信を失っていた私を励まし、とことん向き合ってくれて、指南して下さったおかげで無事に起業し、コンテスト受賞やクラウドファンディング成功でも自信を持つことができました。これから事業を軌道に乗せ、宮崎県内に縫製工場を設立し、宮崎からフェムテック商品を発信し、宮崎の女性の雇用を促す事が今の目標です。